

## ○関東・中部地方の地震活動

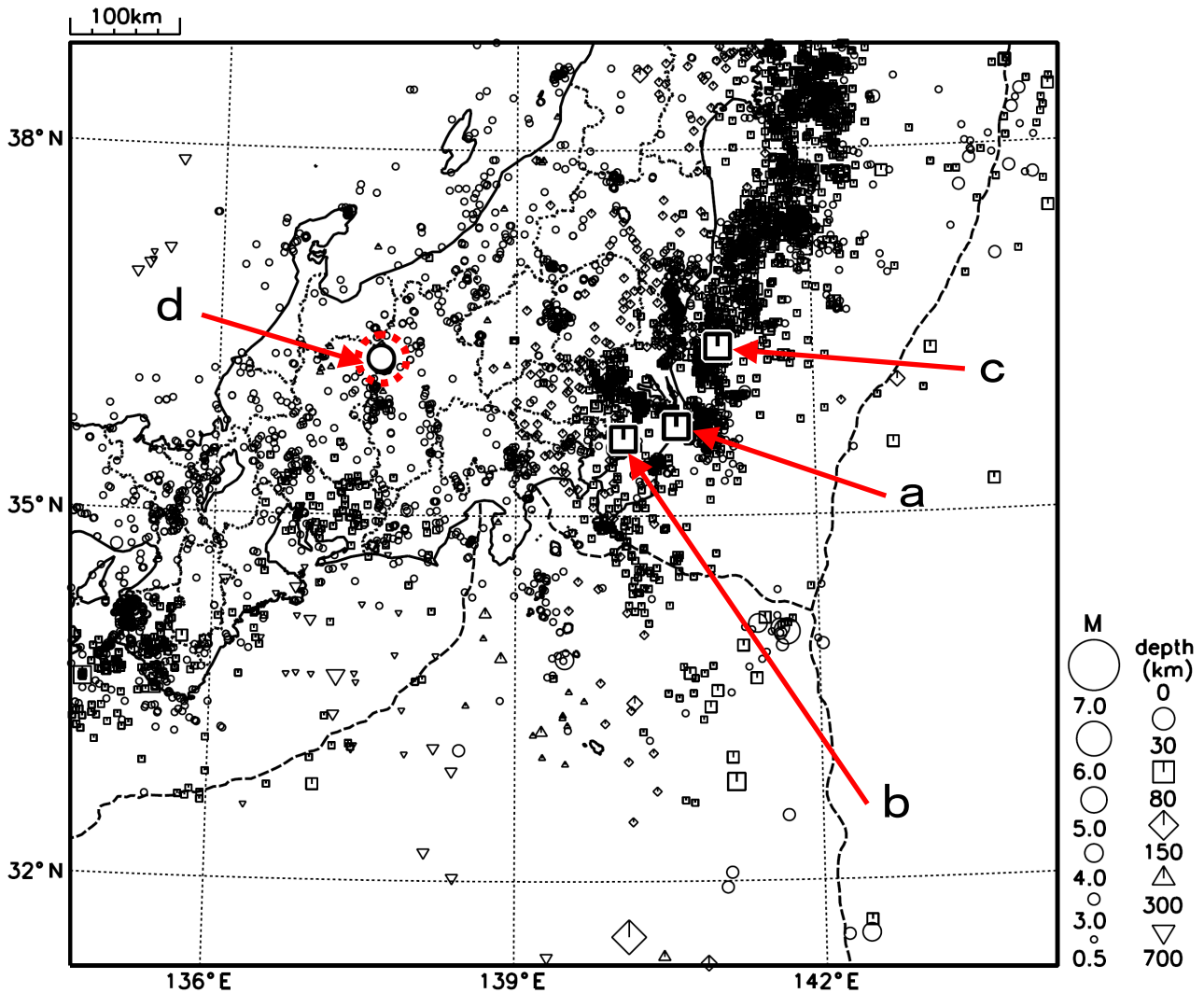


図7 関東・中部地方の震央分布図（2020年5月1日～5月31日、M≥0.5）

### [概況]

5月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は140回（4月は122回）であった。

5月中の主な活動は次の通りである。

4日22時07分に千葉県北東部の深さ48kmでM5.6の地震（図7中のa）が発生し、茨城県と千葉県で震度4を観測したほか、宮城県から長野県、静岡県にかけて震度3～1を観測した（p. 4、13参照）。

6日01時57分に千葉県北西部の深さ68kmでM5.0の地震（図7中のb）が発生し、千葉県千葉市で震度4を観測したほか、宮城県から長野県、静岡県にかけて震度3～1を観測した（p. 4、14参照）。

11日08時58分に茨城県沖の深さ47kmでM5.8の地震（図7中のc）が発生し、福島県、茨城県、及び千葉県で震度3を観測したほか、東北・関東・甲信越地方及び静岡県で震度2～1を観測した（p. 15参照）。

19日13時12分に岐阜県飛騨地方の深さ3kmでM5.4の地震（図7中の領域d）が発生し、岐阜県高山市で震度4を観測したほか、中部地方及び群馬県、滋賀県で震度3～1を観測した。4月に引き続き、長野・岐阜県境付近では地震活動が活発な状態で推移し、一連の地震活動により、5月に最大震度1以上を観測した地震が102回（最大震度4：2回、3：7回、2：19回、1：74回）発生した（p. 6、16～18参照）。